

公認スポーツライミング コーチ4
資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益社団法人日本山岳・スポーツライミング協会	
養成目的		国際レベルにおいて、競技者の育成及び育成システムにあたるナショナルコーチを育成する。	
役割		広域エリアでのスポーツライミング競技の競技力向上にあたり、国際大会における競技者育成と育成システムの研究開発に参画する。 国民体育大会の選手指導および監督資格とする。	
養成講習会に係る内容	受講条件	・受講年度の4月1日現在満30歳以上の者。・コーチⅢ資格取得後3年以上の指導実績を有する者。・国際大会の競技経験と競技指導経験を有した者。・5.13以上のリード経験及び初段以上のボルダ経験と指導が出来る者。・日本山岳・スポーツライミング協会が認めた者。	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅳ(151h以上)
		専門科目	スポーツライミングコーチ4専門科目(40h)※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅳ:28000円(税抜)／上級教師:56000円(税抜)
		専門科目	競技団体によって別途定める
		スタートコーチ	円()
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目	<p>■講習会 カリキュラム(40時間)に基づき、JMCSAが直接集合講習会と通信講習(レポート)により開催する。実際の実施計画については、JMCSAとJSPOとの相談の上実施する。</p> <p>■検定試験 JMCSA指導委員会が作成・出題し、筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定とする。</p> <p>■審査 合格者の判定は筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定結果を基に、JMCSA指導委員会で審査の上、原則として満点の6割以上を合格とする。</p> <p>■免除要件</p>
	登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円
			資格別登録料: 円
初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円			
更新登録要件	資格登録有効期限の6か月までに、最低1回は、JMCSAが定める研修会またはJSPO(都道府県体育協会が実施する(認める)研修を含む)が実施する研修を受けなければならない。		
特記事項			

公認スポーツライミング4

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	スポーツライミング競技動向(国内・国際動向及び最新ルール)	2.00h	10.00h	12.00h
	②	コーチ育成(現状把握と改善構築)	2.00h	8.00h	10.00h
	③	医学・生理学(障害予防・パフォーマンス向上)	2.00h	5.00h	7.00h
	④	技術論	1.00h	8.00h	9.00h
	⑤	戦略(情報収集、長期プランニング)	2.00h	9.00h	11.00h
	⑥	チームビルディング	2.00h	3.00h	5.00h
	小 計			11.00h	43.00h
② 実技・指導実習	①	トレーニング(パフォーマンス向上)	2.00h	6.00h	8.00h
	②	コーチング	3.00h	6.00h	9.00h
	③	選手強化合宿の実践	3.00h	2.00h	5.00h
	④	国際試合の実践対応	2.00h	2.00h	4.00h
	小 計			10.00h	16.00h
			21.00h	59.00h	80.00h